

平成
20年度版

はままつの教育

政令指定都市・浜松がスタートし、2年目を迎えました。2年目は基盤づくりの年であり、教育の分野でもしっかりと土台づくりが求められています。浜松市のすべての教職員や教育行政に携わる者の力を結集し、子どもの教育に力を尽くしたいと思います。

はままつ教育のキーワードは「授業の充実」です。学校教育の土台は授業そのものです。子どもたちが家に帰り、「今日の授業はよく分かった、楽しかった」と話さずにはられない、そんな授業を浜松のすべての幼稚園や学校で実現したいと強く願っています。

そのためには、子ども理解と子どもや地域の実態に応じた授業研究が必要です。授業を通して、子どもや家庭、地域と結びつこうとしたいと考えています。

そして、本市の教育目標「夢と希望をもって学び続ける『世界にはばたく市民』の育成」に努めてまいります。

平成20年4月 浜松市教育長 高木伸三

浜松市の概要 / 人口 824,281人 / 世帯数 314,046世帯 / 面積 1,511.17km² 平成20年3月1日現在



浜松市教育委員会

ホームページURL <http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/shikyoi/index.htm>

授業の充実

「分かる授業 楽しい保育・授業」を通して、どの子にも基礎・基本を確実に身に付けさせ、学力向上に努めます。

子どもの実態をとらえ、教材研究を十分に行い、指導技術の向上に努めます。

子どもが教材に驚き、共感する授業を組み立てます。

子どもが納得し、理解できる授業を実践します。

授業の中で、教員も子どもの反応に驚き、共感し、教員と子どもが一体となる「分かる授業 楽しい保育・授業」を実現します。

幼稚園や学校は集団で学ぶところです。

学校は社会に出るための準備をするところです。

幼稚園や学校は楽しいところです。



学習内容定着度調査の実施

実施日:平成20年12月2日(火)

対象:小学校全学年(国・算)

中学校1・2年(国・数・英)

調査結果を分析し、今後の指導に生かします。

支援員・補助員の配置

さまざまな支援員・補助員を配置し、きめ細かな指導に努めます。

小・中学校における少人数指導の実施

2クラスを3グループに分けたり、1クラスを2人の教員で指導したり、一人一人に応じた指導の充実に努めます。

小学校低学年にお

4月から、一部成果を検証した上

小学校高学年一

教員の専門性をために継続して実



発達支援教育は学校教育の根幹

子ども理解に努め、一人一人の子どもや保護者の教育ニーズに応じた発達支援教育をとらえています。

一人一人の子どもを大切にする発達支援教育の考え方を



ん、今日、
すごく感
お話を聞



ねえ、お父さん
聞いて、聞いて。
算数の問題が分
かったよ!
できたよ!

ける30人学級導入モデル事業の実施
部の小学校において試行しています。
まで、今後の方向性を決めていきます。
一部教科担任制の実施
を生かし、子どもの学びを充実させる
実施します。



ニーズに応じた支援をすることを、
学校教育の根幹に位置付けます。

幼児教育の充実

平成20年度は「幼児期に育てたい力」として、特に健康で安全な生活に着目し、基本的生活習慣の定着を図ります。

また、保護者の保育ニーズに対応し、平成20年度開始の中瀬幼稚園を加え、15園で預かり保育を実施します。

食育の推進

平成20年3月に浜松市食育推進計画を策定しました。この計画に沿って、学校教育活動全体の中で子どもたちの望ましい食習慣の形成を図ります。

学校施設の耐震化

従来の教育施設の耐震化計画を前倒しして、平成25年度までに耐震化100%を目指します。

スクールサポーター制度の導入

登録制で実施している地域ボランティア活動を拡充し、平成20年度からスクールサポーター制度を導入しています。

学校・幼稚園規模適正化基本方針策定

平成20年3月に基本方針を策定しました。実施計画に従い、南小学校、高砂小学校を統合し、双葉小学校を開校しました。また、龍山中学校を光が丘中学校に統合しました。

今後も基本方針をもとに、子どもたちの教育環境向上に努めます。

通学区域の弾力化

居住地により就学する小・中学校を指定しています。

一部の地域では、通学区域制度の弾力的な運用により、希望する学校への通学も可能です。

幼稚園や学校を 内に外に開く

幼稚園や学校は、いつでも公開しています。

子どものことを家庭、地域、学校が常に一緒に考えていきましょう。



家庭との連携 地域との連携

いつでも学校公開

日常の関係づくり

地域人材の参画

スクールサポーターの参画

地域素材・資源の活用

浜松教師塾開設

天竜川・浜名湖地区総合教育センターに「浜松教師塾」を創設します。幼稚園や学校の若手教員の指導技術の向上を図る場として位置付け、経験豊かな教員を指導者(師範)とし、よりよい師弟関係の中で、教員の資質向上を図ります。



一人の師範の下に、複数の塾生が集まり、指導技術を学びます。
よりよい師弟関係づくりを通して、教育の技と心を次の世代に確実に伝えていきます。

浜松教師塾 Q&A

Q: どんな人が師範になるのですか？

A: 指導技術が高く、若手教員に慕われ、各学校から推薦された人です。

Q: 塾生は、大学生でもなれるのですか？

A: 他市が行っている教師塾には、大学生等、これから教員になる人を対象としているところもありますが、浜松市では若手の教員を対象とします。経験6年目ぐらいの人を対象に、ベテランの指導技術を伝授することをねらいとしています。師弟関係は単年度ではなく、何年も続く師弟関係づくりのスタートと位置付けています。

Q: 今までの教員の研修とどう違うのですか？

A: 師範を中心に小グループでの研修となります。師弟関係を育む中で、ベテラン教員の学習指導や学級経営などの技を伝授する研修は今までにありませんでした。また、研修の様子を公開していくことも今までの研修との大きな違いです。教員の資質向上に努め、市民の期待にこたえる学校教育を目指します。



教員採用

平成19年度、浜松市独自の教員採用試験を初めて実施しました。この試験に合格した教員が4月から子どもたちの前に立っています。「はままつ発 教師宣言!」に示された3つの宣言を基に、情熱をもってそれぞれの学校で活躍します。未熟な面はあるかもしれませんが、全力投球の新人をぜひ応援してください。明日の「はままつ教育」を支える戦力です。

宣言1 わたたちは人間味あふれる教員をめざします

宣言2 わたたちは分かる授業 楽しい保育・授業を行います

宣言3 わたたちは使命感と倫理観を大切にします

平成19年度実績

種別	受験者	合格者	受験倍率
小学校	239名	51名	4.7倍
中学校	246名	30名	8.2倍
養護教諭	53名	7名	7.6倍
合計	538名	88名	6.1倍

*種別の中学校には小・中学校共通教員を含みます。

*表の合格者は2次選考合格者を示します。



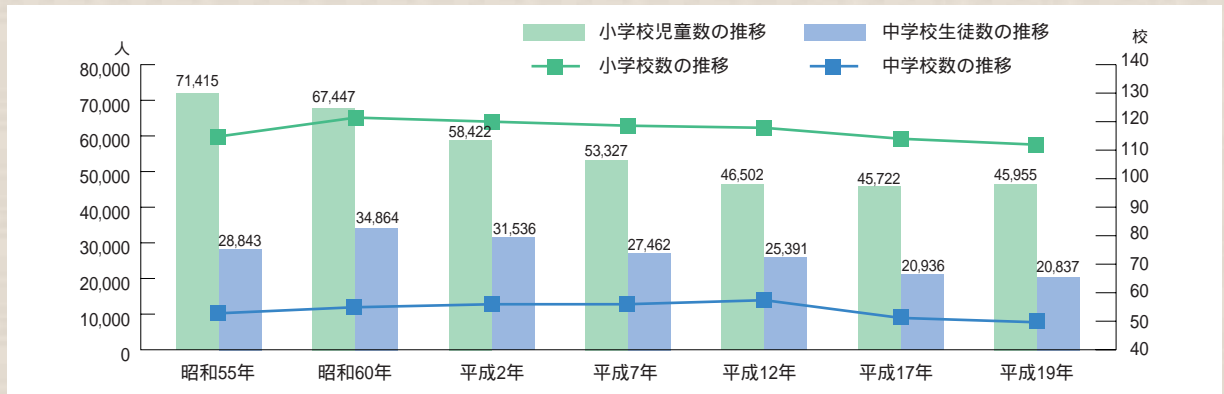
市立幼稚園と学校の概況

・幼稚園並びに校種別学校数(平成20年4月1日現在)

区 分	総 数	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
数(内数:休園・休校)	236(6)	73(5)	112(1)	49	1	1

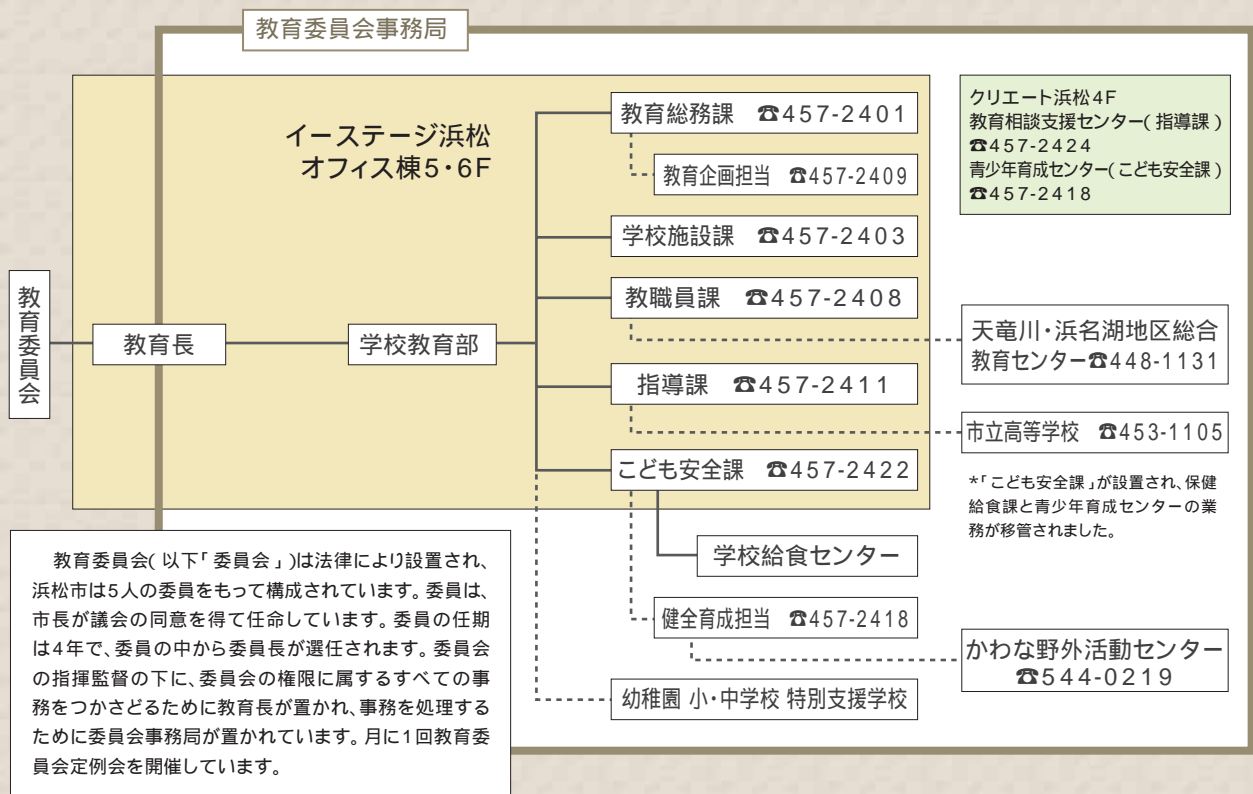
*数には分校(分園)を含みます。

・児童生徒数と学校数の推移(学校基本調査より)



*合併前の学校数は12市町村の計を示します。

教育委員会及び教育委員会事務局のしくみ ~ 組織が変わりました ~



区役所・地域自治センターに教育委員会連絡窓口が設置されています。

区役所は区振興課	地域自治センターは地域振興課	
西 区 ☎597-1113	舞 阪 ☎592-2111	引 佐 ☎542-1111
北 区 ☎523-1168	三ヶ日 ☎524-1111	春 野 ☎983-0001
浜北区 ☎585-1143	佐久間 ☎966-0001	水 窪 ☎982-0001
天竜区 ☎922-0012	龍 山 ☎966-2111	

教育に関するご相談は
教育相談支援センターへ!

☎ **053-457-2424** (火~土
9:30~17:00)

いじめホットライン ☎053-454-3700

一人で
悩まないで。
まず、
お電話を!



教育相談室

不登校、いじめ、友達関係、学習、進路、しつけ、子どもの成長過程における悩み、子育てや教育に関する困りごと、就学に関する相談などに応じます。

各区に教育相談員が常駐し、
教育相談に応じます。
年末年始を除く、月~金9:00~16:00

東区 区役所区民生活課	☎ 424-0153
西区 "	☎ 597-1150
南区 "	☎ 425-1346
浜北区 "	☎ 585-1115
北区 教育会館分館	☎ 523-1189
天竜区 区役所別館	☎ 922-0173

*中区以外は教育相談員1名の配置となります。

適応指導教室、ご存じですか?

不登校の子どものための教室で、市内に4か所開設しています。どの教室にも通級することが可能です。詳細については、学校や教育相談支援センターにお問い合わせください。

ふれあい教室(中区:青少年の家)
(9月からは場所が変わります)

引佐チャレンジ教室(北区:教育会館分館)
かやの木教室(浜北区:勤労青少年ホーム)
すぎのこクラブ(天竜区:光明公民館)

外国人子ども教育支援室

支援センターでは、外国語(ポルトガル語・スペイン語・英語・フランス語)による相談にも応じます。

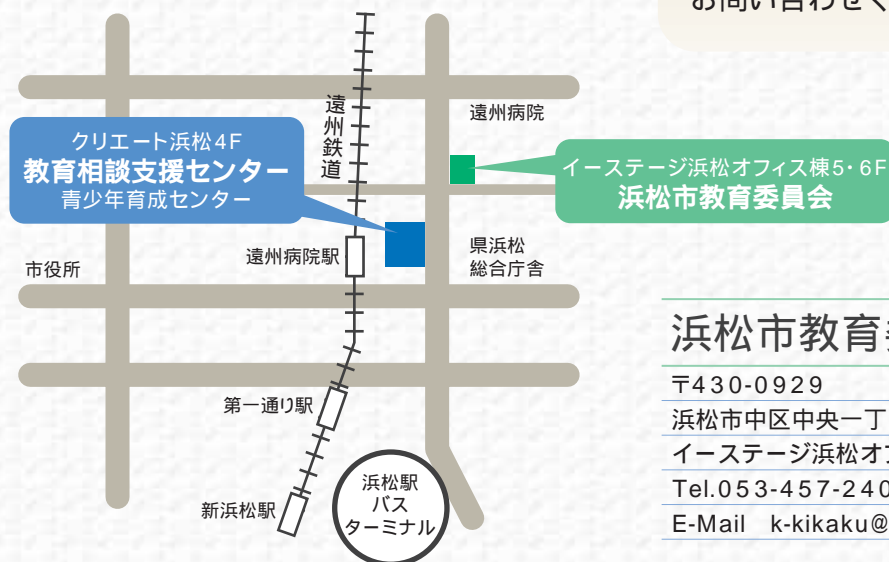
また、外国人の子どものために、就学ガイダンスも実施しています。

ご存じですか?

外国人の子どものための教室

日本語教室「はまっこ」
母国語教室「まつっこ」
NPO、ボランティア団体による
日本語教室

詳細については、教育相談支援センターにお問い合わせください。



浜松市教育委員会 教育総務課

〒430-0929

浜松市中区中央一丁目2番1号

イーステージ浜松オフィス棟6F

Tel.053-457-2401 Fax.053-457-2404

E-Mail k-kikaku@city.hamamatsu-szo.ed.jp